

令和 7 年度

事業報告

令和 7 年度は、前年度に引き続き、交通信号施設工事に係る諸問題を調査研究し、交通信号施設工事に係る施工技術の向上及び経営の合理化の促進を図るため、

- 調査研究事業
- 普及事業
- 技能検定事業
- 技術講習事業
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業

について実施した。

第 1 各事業の実施状況

1 調査研究事業

- (1) 「交通信号機を活用した 5 G ネットワークの構築」の全国展開に協力

令和 4 年 8 月、産官学連携による「交通インフラ D X 推進コンソーシアム」が設立され、本協会は、このコンソーシアムに正会員として入会し、技術検討委員会における「柱の高度化」等の検討に参画した。

交通インフラ D X 推進コンソーシアムの活動は、「コンソーシアムの目的に対する活動の達成（現行の枠組みでの取り得る対応は一巡）」、「コンソーシアムビジョンに繋がる政策の具体化（デジタルライフライン全国総合整備計画で政策として具体化）」により令和 8 年度で終了することとなった。

- (2) 交通信号工事の生産性向上に資する調査研究

「交通信号工事工法等検討会」は第 8 回（5 月 7 日（水））、第 9 回（10 月 8 日（水））、第 10 回（12 月 25 日（水））に開催され、N F ボードの施工、アースの施工等について検討を行った。

また、令和 7 年 6 月 10 日に埼玉県において交通信号工事工法等検討会の成果を踏まえた「交通信号施設実務講習会」を開催した。

2 普及事業

経営事項審査における確認書類の発行

防災対応要綱（理事会規程第 8 号）第 7 条経営事項審査における確認書類の交付による証明書を希望する会員 12 社に対し、「災害協定証明書」を発行した。

3 技能検定事業

技能検定委員会の下に「試験問題部会」、「試験実施部会」及び「更新講習部会」の三つの部会を設けて取り組んだ。

(1) 技能検定試験の実施

9月21日(日)、札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、福岡市の全国7都市で「交通信号技士」、「交通信号工事士」、「交通信号設計士」、「交通信号監理士」、「交通信号保守診断士」の各資格について技能検定試験を実施した。

受験者数は、札幌市6人、仙台市11人、東京都49人、名古屋市16人、大阪市24人、広島市10人、福岡市8人の計124人であった。

受験者数及び合格者数は、次表のとおりである。

資格名	受験者数	合格者数	合格率
交通信号技士	38人	17人	45%
交通信号工事士	65人	32人	49%
交通信号設計士	5人	2人	40%
交通信号監理士	12人	4人	33%
交通信号保守診断士	4人	1人	25%
計	124人	56人	45%

詳細については次のとおりである。

技能検定試験受験者各会場内訳

会場	技士	工事士		設計士		監理士		保守診断士		受験者数
	学科	学科	実務	学科	実務	学科	実務	学科	実務	
札幌市	0	5	5	0	0	0	0	1	1	6
仙台市	3	7	7	0	0	1	1	0	0	11
東京都	16	24	23	3	2	3	3	3	1	49
名古屋市	3	11	9	1	1	1	1	0	0	16
大阪市	9	8	8	1	1	4	5	0	0	24
広島市	6	3	3	0	0	1	1	0	0	10
福岡市	1	6	6	0	0	1	1	0	0	8
計	38	64	61	5	4	11	12	4	2	124

申請者数：130人 欠席6人【技士：2人 工事士：2人 監理士：2人 診断士実務：1人】

各会場試験監督官等の会社別対応状況

会場	試験監督官対応会社等（）内は会社別人数	会場別人数
札幌市	株式会社キタシン（2）	2
仙台市	日信電子サービス株式会社（1）	1
東京都	事務局（3）	3
名古屋市	株式会社シンコーワ（2）	2
大阪市	共栄電業株式会社（2）、デューイテクニカル株式会社(1)	3

広島市	山陽エースライン株式会社（１）、シグナル電子株式会社(1)	2
福岡市	オムロンフィールドエンジニアリング株式会社（３）	3
事務局	試験問題部会副部会長（１）、事務局（１）	2
計		18

（２）資格更新講習の実施

「交通信号工事士」の資格更新講習を６月に、「交通信号監理士」及び「交通信号保守診断士」への資格更新を７月に実施した。

詳細については、次のとおりである。

資格更新講習受講者数

資格名	実施期間	実施回数	受講者数
工事士	6/23,6/25,6/26	3回	85人
監理士	7/9,7/10	2回	4人
保守診断士	7/16,7/22	2回	7人

※設計士については、受講者はなかった

資格更新講習内容及び担当講師

資格名	講習内容	時間割		担当講師
工事士	講義1 ①法令・規則・改正 ②交通信号工事における危険ポイント	13:35～14:15	40分	全信工協会参与 伊藤講師
	講義2 ①交通信号機の設置・運用方式 ②交通信号施設の仕様	14:25～15:05	40分	
	講義3「交通工学の基礎」	15:15～16:05	50分	全信工協会理事 宮田講師
	質疑応答	16:05～16:10	5分	全信工協会参与 伊藤講師
	熱中症対策について 受講終了確認書&アンケートの説明	16:10～16:25	15分	
監理士	講義1 ①法令・規則・改正 ②交通信号施設の機器、仕様	13:35～14:15	40分	全信工協会参与 堀江講師
	講義2 ①現場代理人の注意事項 ②不具合・事件事例	14:25～15:05	40分	
	講義3「交通工学の基礎」	15:15～16:05	50分	全信工協会理事 宮田講師
	質疑応答	16:05～16:10	5分	

資格名	講 習 内 容	時 間 割		担当講師
	受講終了確認書&アンケートの説明	16:10～16:15	5 分	全信工協会参与 堀江講師
保守 診断士	講義1 「保守点検・診断業務の現状、関係法令及び安全管理」 ① 保守点検・診断業務の目的、役割、仕事内容 ② 保守点検・診断業務に係る法令 ③ 保守点検・診断業務に係る安全管理	13:35～14:05	30 分	全信工協会理事 石津講師
	講義2 「保守点検・診断業務に必要な技術知識及び障害対応力」 「主な交通信号施設の機能性能」 ① 保守点検・診断業務に必要な技術知識 ② 保守点検・診断業務に必要な障害対応力 ③ 音響式交通信号付加装置の機能性能 ④ 信号制御方式	14:15～15:05	50 分	
	講義3「交通工学の基礎」	15:15～16:05	50 分	全信工協会理事 宮田講師
	質疑応答	16:05～16:10	5 分	全信工協会理事 石津講師
	受講終了確認書&アンケートの説明	16:10～16:15	5 分	

(2) 資格保有状況（令和7年度末）

ア 会員別資格保有者数

会 員	一 般	行 政	計
1,639 人	1,392 人	88 人	3,119 人

イ 会員別資格別資格保有者数

	技士	工事士	設計士	監理士	診断士	計
会 員	1,639 人	1,078 人	130 人	228 人	274 人	3,349 人
一 般	1,392 人	453 人	7 人	27 人	11 人	1,890 人
行 政	88 人	15 人	1 人	0 人	0 人	104 人
計	3,119 人	1,546 人	138 人	255 人	285 人	5,343 人

4 技術講習事業

(1) 陸上特殊無線技士受験対策用 e ラーニング講座の実施

第一級及び第二級陸上特殊無線技士受験対策用の e ラーニング講座を次のとおり実施した。

講座名	講座開設期間	参加人数
第 1 級陸上特殊無線技士	4 月 1 日～6 月 11 日	5 人
	8 月 5 日～10 月 16 日	1 人
第 2 級陸上特殊無線技士	4 月 1 日～6 月 11 日	1 人
	8 月 5 日～10 月 16 日	4 人

(2) 電気通信工事施工管理技術受験対策用 e ラーニング講座の実施

1 級及び 2 級電気通信工事施工管理技術の第一次検定及び第二次検定受験対策用の e ラーニング講座を次のとおり実施した。

講座名	講座開設期間	参加人数
1 級電気通信工事施工管理技術 (第一次検定)	6 月 24 日～9 月 7 日	9 人
1 級電気通信工事施工管理技術 (第二次検定)	10 月 21 日～12 月 5 日	4 人
2 級電気通信工事施工管理技術 (第一次検定)	4 月 1 日～6 月 1 日	3 人
2 級電気通信工事施工管理技術 (第二次検定)	9 月 2 日～11 月 14 日	4 人

(3) 交通信号施設実務講習会の実施

調査研究として「交通信号工事工法等検討会」を設置し、交通信号工事の品質及び生産性向上に関する研究に取り組んでいるが、当該検討会の成果を踏まえて交通通信号施設実務講習会を開催した。

- ・実施日時 令和 7 年 6 月 1 0 日（火） 10：00～17：00
- ・場 所 埼玉県熊谷市
- ・参加人数 警視庁 2 人、埼玉県警 1 人、機器説明 1 1 社 3 0 人
参加企業 2 8 社 1 2 9 人 合計 1 6 2 人参加
- ・講習内容
 - ①高所作業車、フルハーネス等を用いた安全講習
 - ②新交通信号制御機、関連機器の展示及び機器説明
 - ③交通信号工事工法等検討会で協議中の課題の検討体験、および確認
ア 施工効率アップを考慮した NF ボードの紹介、施工体験

- イ トルク締め付け体験
- ウ アスコンライトの紹介、体験（墨東化成工業様）
- エ アース施工方法の検討、確認（接地抵抗値の確認）
- オ 施工時に使用する足場用具の体験と検討

（４）交通信号技術講習会（工事）の実施

安全で円滑な工事施工に寄与できる人材育成の一環として、交通信号工事士の資格未保有者等交通信号工事の経験が浅い担当者を対象に交通信号工事の技術レベル向上等を目的に実施した。

- ・実施日時 令和７年７月２９日（火） １３：３０～１６：３０
- ・参加人数 ２８人
- ・講習内容 「交通信号工事施工ハンドブック」の重要箇所を重点に実施

講習内容及び担当講師

	講習内容	時間割	担当講師
1	Zoom 接続試験及び受講者出席確認	11:00～13:30	事務局
2	ガイダンス	13:30～13:35	全信工協会参与 伊藤講師
3	① 安全管理	13:35～16:15	
	② 施工技術		
	③ 施工管理		
	④ 交通信号制御		
4	質疑応答	16:15～16:30	

（５）交通信号技術講習会（交通工学）の実施

安全で円滑な工事施工に寄与できる人材育成の一環として、交通信号工事士の資格未保有者等交通信号工事の経験が浅い担当者を対象に交通工学の知識向上等を目的に実施した。

- ・実施日時 令和７年７月３１日（木） １３：３０～１６：００
- ・参加人数 ２０人
- ・講習内容 交通工学の基礎的内容を重点に実施

講習内容及び担当講師

	講習内容	時間割	担当講師等
1	Zoom 接続試験及び受講者出席確認	11:00～13:30	事務局
2	ガイダンス	13:30～13:35	全信工理事 宮田講師
3	交通工学の基礎	13:35～15:45	
4	質疑応答	15:45～16:00	

(6) 全信工セミナーの開催

令和7年7月15日(火)、山口市「山口市産業交流拠点施設 KDDI 維新ホール」において「交通信号を取り巻く環境の変化への対応」と題してセミナーを開催した。

山口県警、広島県警、島根県警、大阪府警、兵庫県警、和歌山県警計14人、会員32社78人、一般11社19人の合計111人の参加を得て盛況のうちに終了した。講演名及び講演者は次のとおりである。

- 「交通信号機用鋼管柱の耐用年数について」

ヨシモトポール株式会社 青木誠 様

- 「LED 更新後の老朽化施設への取り組み」

信号電材株式会社 坂本浩一 様

- 「安全運転・自動運転に向けたインフラ側からの取り組み」

コイト電工株式会社 渡辺将史 様

- 「大規模災害後の交通信号施設の復旧に関する研究と対応」

全信工協会参与 桐生典男 様

5 その他この法人の目的を達成するための事業

(1) 交通信号工事甲子園の実施

交通信号甲子園を令和7年6月2日(月)三重県菰野町で、株式会社アサヒ電設、株式会社シンコーワ、五島電気建設株式会社、株式会社北越ティーテックの参加を得て実施した。

(2) 管区警察局広域緊急援助隊訓練に協力

下記管区で開催された広域緊急援助隊合同訓練に協力した。

高知県警察からは感謝状を受領した。

ア 中国四国広域緊急援助隊合同訓練に協力

- ・実施日：令和7年11月13日(木)
- ・場所：高知県香南市物部川河川敷
- ・訓練内容：仮設信号機運用訓練

イ 近畿管区広域緊急援助隊合同訓練に協力

- ・実施日：令和8年1月28日(水)
- ・場所：京都府城陽市陸上自衛隊長池演習場
- ・訓練内容：仮設信号機運用訓練

(3) 災害協定に基づく情報伝達訓練の実施

岩手県警察と締結している「災害時における交通安全施設の復旧対策に関する協定」(平成27年3月17日付け)第3条に基づき、災害発生等の非常時に

おける相互の情報伝達を迅速かつ的確に行うため、岩手県警察の要請により実施した。

ア 実施日：令和8年3月10日（火）

イ 訓練想定：県内の国道上において、豪雪に伴う停電による交通信号機の滅灯や、除排雪作業による道路標識の倒壊事案が発生し、現地警察署においては、運転者の安否確認や状況把握のため、交通安全施設の被害確認等の体制を確保できない状態になった。

ウ 訓練方法：電話及び電子メールによる

エ 参加事業所：39社

（4）西日本地区会議の開催

令和7年6月18日（水）大阪市において、全信工西日本地区会議を開催した。近畿地方を中心とした業界関係者約60名が参加し、理事長の「全信工協会会員に向けた交通分野の展望」と題しての講演、役員の紹介、直近の全信工協会の活動報告を実施した。

第2 会議等開催状況

主な行事は、次のとおりである。

1 監事監査

令和7年4月16日（水）

2 定時総会

- ・開催日：令和7年6月12日（木）
- ・開催場所：第一ホテル両国及びオンライン
- ・審議事項：
 - 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告並びに監査報告に関する件
 - 第2号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件
 - 第3号議案 定款の一部変更に関する件
 - 第4号議案 会費等に関する規程の一部改正に関する件
- ・報告事項：
 - ・令和7年度事業計画及び収支予算について
 - ・会員規程の一部改正について
- ・講演（総会終了後）
 - 「交通安全施設の喫緊の課題」警察庁交通局交通規制課
 - 「工事現場における事故防止対策」建設業労働災害防止協会

3 理事会

(第1回) 令和7年5月13日(火)

・審議事項：

- 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告並びに監査報告に関する件
- 第2号議案 令和7年度収支予算の修正に関する件
- 第3号議案 定款の一部変更に関する件
- 第4号議案 会員規程の一部改正に関する件
- 第5号議案 会費等に関する規程の一部改正に関する件
- 第6号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件
- 第7号議案 令和7年度定時総会の開催に関する件

・報告事項

- ・全信工セミナー開催計画(案)について
- ・全信工協会西日本地区意見交換会の開催(案)について
- ・中期三年事業計画(令和6年度実施結果)(案)について
- ・交通信号技術講習会(工事)の実施(案)について
- ・交通信号技術講習会(交通工学)の実施(案)について
- ・協会運営課題検討プロジェクト進捗報告について
- ・令和7年度全信工協会スケジュールについて
- ・各委員会活動報告

(第2回) 令和7年6月12日(木)

・審議事項

- 第1号議案 代表理事の選定に関する件
- 第2号議案 副理事長の選定に関する件
- 第3号議案 専務理事及び常務理事の選定に関する件

(第3回) 令和7年11月5日(水)

・審議事項

- 第1号議案 役員報酬規程の一部改正に関する件
- 第2号議案 会員規程の一部改正に関する件
- 第3号議案 会員規程の一部改正に伴う「会員規程実施細則」の制定に関する件
- 第4号議案 特定技能外国人材受入事業に関する件

・報告事項

- ・令和7年度交通信号工事士等技能検定試験の採点結果及び各資格者数・合格者数の年度別推移について
- ・令和8年度技能検定試験に係る基本方針について

- ・令和8年度技能検定試験実施要領について
- ・令和8年度資格更新に係る基本方針について
- ・令和8年度資格更新実施要領について
- ・令和7年度上半期事業実施状況について
- ・令和7年度上半期予算執行状況について
- ・全信工協会年間スケジュールについて
- ・各委員会等活動報告

(第4回) 令和8年3月5日(木)

・審議事項

第1号議案 令和8年度事業計画及び収支予算に関する件

・報告事項

- ・令和7年度予算執行状況について
- ・令和8年度第1回理事会及び定時総会等の開催計画について
- ・交通インフラDX推進コンソーシアムの解散について
- ・各委員会等活動状況について
- ・監事監査の実施計画について

4 委員会

(1) 総務委員会

協会における事業計画に係る課題の推進、定款、規程等改正に伴う検討及び各委員会の取組状況の報告により確認・調整を図るため12回の会議を開催した。

(2) 広報委員会

協会ホームページの効果的運営、広報誌発行、情報収集活動、会員募集活動の推進を図る活動を行っており、全信工ニュース(第35号)の発行、YouTubeの一般社団法人全信工チャンネルに交通信号甲子園や全信工セミナーの動画をアップした。

(3) 防災対応委員会

管区広域緊急援助隊合同訓練を2管区内で実施したが、実施内容の詳細について実施県担当者、全信工協会会員企業と適宜、打ち合わせを行った。

(4) 技能検定委員会

交通信号施設関係業務に係る技能検定の実施に伴う検討を行うため、3回の技能検定委員会の開催及び試験問題部会、試験実施部会、更新講習部会を適宜開催した。

(5) 技術委員会

交通信号工事の生産性向上に資する調査研究である工法等検討会を開催する

とともに、全信工セミナー、技術講習会の実施に向けて調整を図るため適宜開催した。